



F&A AQUA  
holdings, inc.

# 株式会社F&Aアクアホールディングス 第64期第1四半期株主通信

(2013年3月1日から2013年5月31日まで)



代表取締役会長 木村 祭氏(左)  
代表取締役社長 鈴木 秀典(右)

## 2013年度のスタートにあたって

去る5月23日(木)、品川インターシティホールにて第63回定時株主総会を開催しました。おかげをもちまして、各議案は滞りなく承認・可決されました。株主の皆様の日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

当社グループは、「Challenge & Progress(挑戦と躍進)」をテーマに掲げた第3次中期経営計画を2012年3月よりスタートさせ、企業

価値の向上を目指して事業ごとの重点課題に取り組んでいます。その結果、計画初年度の2013年2月期は、2年目の利益目標を1年前倒して達成することができました。計画2年目の2014年2月期は、目標である営業収益500億円、営業利益48億円、経常利益54億円、当期純利益31億円を変更せず、過去最高益の更新を目指してまいります。

## 2013年度第1四半期の総括

2013年度第1四半期の連結業績は、営業収益116億18百万円(前年同期比2.0%増)と計画通り8四半期連続の増収となりました。利益面では、円安による原価の上昇や経費の増加等により、営業利益は10億91百万円(同2.3%減)、経常利益は12億88百万円(同5.5%減)と減益ながら計画を大幅に上回りました。一方、四半期純利益は8億27百万円(同24.0%増)と大幅増益となり過去最高を更新しました。

各社の業績については、エフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、主力の「4℃」(ヨンドシィ)ジュエリーのファッションジュエリーの健闘や、「4℃ BRIDAL」(ヨンドシィプライダル)、「canal 4℃」(カナルヨンドシィ)の積極的な出店拡大により、営業収益、営業利益ともに前年同期を

上回りました。アスティグループは、アパレルメーカー事業において企画提案力を強化し営業活動に取り組みましたが、円安による原価上昇の影響や子会社の事業縮小等により、営業収益、営業利益ともに前年同期を下回りました。(株)三鈴は、積極的な販促活動への取り組みや、商品面における単品の強化、新店の好調等により営業収益は前年同期を上回りましたが、経費の増加により営業利益は前年同期を下回りました。(株)アージュは、主力のデイリーファッション事業「パレット」の既存店が好調に推移し、営業収益、営業利益ともに前年同期を上回りました。

## 株主の皆様へ

当社グループは、全てのステークホルダーに対して誠実に対応し、信頼される企業、夢を与えられる企業、貢献できる企業、期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただけましたら幸いです。

## 第3次中期経営計画の基本方針 (2013年2月期~2015年2月期)

### 事業ビジョン

- |   |   |   |                 |
|---|---|---|-----------------|
| 1 | エフ・ディ・シー・プロダクツグループにおけるチャネル戦略の推進によるジュエリーSPA事業の成長拡大 | 5 | 海外戦略の推進         |
| 2 | アスティグループにおける企画・生産機能の強化によるアパレルメーカー事業の収益向上          | 6 | EC事業の拡大         |
| 3 | (株)三鈴におけるコアブランドの育成によるアパレルSPA事業の確立                 | 7 | 「4℃」ブランドの価値向上   |
| 4 | (株)アージュにおける都市型フォーマットの確立によるデイリーファッション事業の収益向上       | 8 | 各グループ子会社の利益体質強化 |

### 組織ビジョン

- グループシナジー体制の構築
- グループ業務機能の集約・強化
- グループ次期基幹システムの構築
- グループ人材育成の推進

### 数値ビジョン (2015年2月期) 修正目標

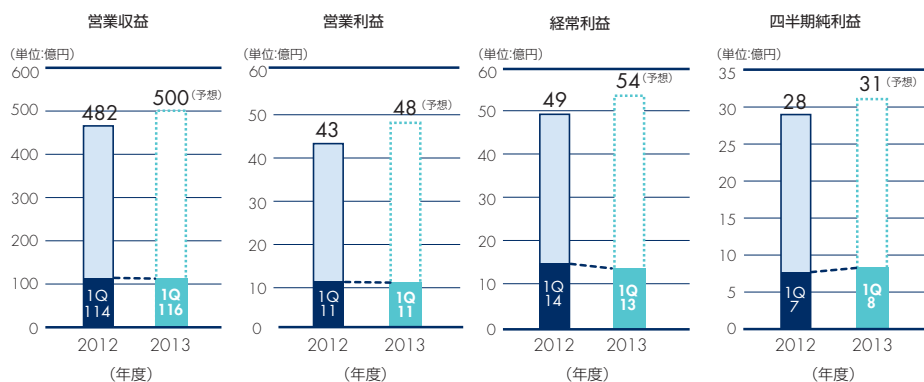
連結売上高	530億円
経常利益率	11.3%
ROE	7.6%

# 2013年度第1四半期(3月～5月)連結決算概要

## 2014年2月期第1四半期連結業績

- 出店拡大により、計画通り8四半期連続の増収。
- 営業利益、経常利益、四半期純利益は、計画を大幅に上回る推移。
- 四半期純利益は第1四半期累計期間としては過去最高を更新。
- 2014年2月期通期の連結業績は当初計画通り増収増益、各利益ともに過去最高を更新予定。

営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
<b>116億円</b> (前年同期比 +2.0%)	<b>11億円</b> (前年同期比 △2.3%)	<b>13億円</b> (前年同期比 △5.5%)	<b>8億円</b> (前年同期比 +24.0%)



## セグメント情報

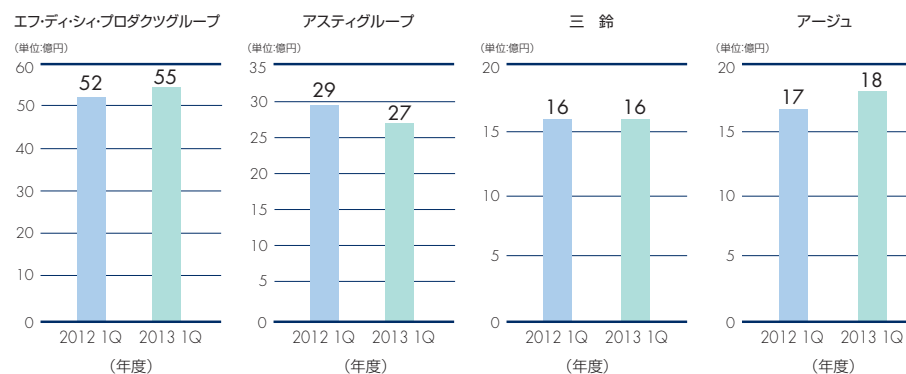
- エフ・ディ・シー・プロダクツグループは増収増益。営業利益は第1四半期累計期間としては過去最高を更新。
- アスティグループは減収減益となるも、計画を上回る推移。
- 三鈴は増収に転換するも、経費の増加により減益。
- アージュは「パレット」の好調により増収増益。

### 事業区分別業績

	営業収益 (単位:百万円)			セグメント利益 (単位:百万円)		
	2013年2月期 第1四半期	2014年2月期 第1四半期	前年同期比(%)	2013年2月期 第1四半期	2014年2月期 第1四半期	前年同期比(%)
エフ・ディ・シー・プロダクツグループ	5,167	5,480	+6.1	827	844	+2.0
アスティグループ	2,925	2,717	△7.1	297	236	△20.6
三鈴	1,562	1,587	+1.6	79	51	△34.4
アージュ	1,730	1,833	+5.9	10	11	+13.9

注1: 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2: 外部顧客に対する営業収益を表示しています。注3: セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### 事業区分別営業収益



## 「4°C BRIDAL」大阪グランフロント店オープン

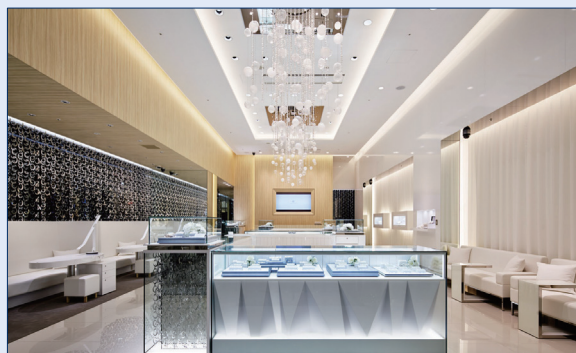
## 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

新たな事業の柱として出店を継続している4°Cのブライダル専門店「4°C BRIDAL」。2013年度第1四半期も新たに2店舗を出店しました。

写真は4月にオープンした大阪グランフロントB棟の1階に出店した「4°C BRIDAL」グランフロント大阪店です。大手百貨店4社がひしめく大激戦区の梅田にあって、都心とは思えない落ち着いた環境の立地を生かした、大型開発プロジェクトのグランフロントへの出店で、心斎橋の「4°C BRIDAL」大阪本店に続く旗艦店が誕生しました。



大阪・梅田の「4°C BRIDAL」グランフロント大阪店



広々とした心地よい空間の店内

詳しくはこちらのサイトをご覧ください。

[http://4-bridal.jp/senmonten/shop/grandfront\\_osaka.html](http://4-bridal.jp/senmonten/shop/grandfront_osaka.html)

## 「canal4°C」ららぽーと柏の葉店オープン

## 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「canal4°C」は都市型ショッピングセンターを中心に、この第1四半期も6店舗を出店しています。

その一つが「canal4°C」ららぽーと柏の葉店です。ららぽーと柏の葉は三井不動産が運営する大型ショッピングモールで、顧客からの高い支持と期待が寄せられている商業施設です。近郊ファミリー層のお客様も多数来店されており、お求めやすい価格帯とカジュアルなMDを中心とする「canal4°C」は、幅広いお客様からのご支持をいただいています。



「canal4°C」ららぽーと柏の葉店

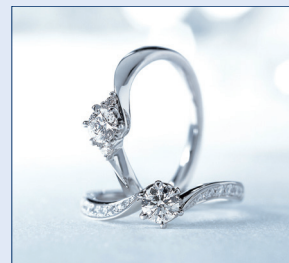
詳しくはこちらのサイトをご覧ください。

<http://www.canal4.jp/news/>

## 「4°C プレシャスブライダル」デビュー

## 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2013年4月、4°Cが長年培ってきた技術とこだわりを結集させた至高のコレクション「4°C Precious Bridal」(ヨンドシー・プレシャスブライダル)がデビューしました。美しい仕上がり、最上のクオリティを誇る究極のブライダルリングです。



最高純度99%のピュアプラチナと厳選されたダイヤモンドを使用したプレシャスブライダルリング

詳しくはこちらのサイトをご覧ください。

[http://4-bridal.jp/precious\\_bridal/index.html?news](http://4-bridal.jp/precious_bridal/index.html?news)

## ブランドロゴを刷新

## 株式会社三鈴

三鈴の各ブランドは、ブランドロゴマークを刷新しました。気持ちを新たに、これからも商品の企画から生産、販売まで一貫したSPA型リテール事業を通じて「心からのサービス」の提供し続けます。

LD prime	スウィートカジュアルの「LD prime」(エルディープライム)
Rew de Rew	エレガンスカジュアルの「Rew de Rew」(ルゥデルゥ)
Flor. by Rew de Rew	郊外型SC向け「Flor by Rew de Rew」(フロールバイルゥデルゥ)
Double dazzle	カジュアル衣料の「Double dazzle」(ダブルダーズル)
SHOP DADA	ヨーロッパ風カジュアルの「shop DADA」(ショップダダ)

## 「Rew de Rew」4店舗を出店

## 株式会社三鈴

「Rew de Rew」は、『オトナ可愛い』をコンセプトに25才前後のおしゃれな女性をターゲットとした三鈴の主力ブランドです。この春、4店舗を新規出店しました。3月に福山、小倉、富山、4月にはピオレ姫路に出店し、各店舗とも順調に推移しています。



Rew de Rewピオレ姫路店

詳しくはこちらのサイトをご覧ください。

<http://www.rewderew.com/>

## 第63回定期株主総会のご報告

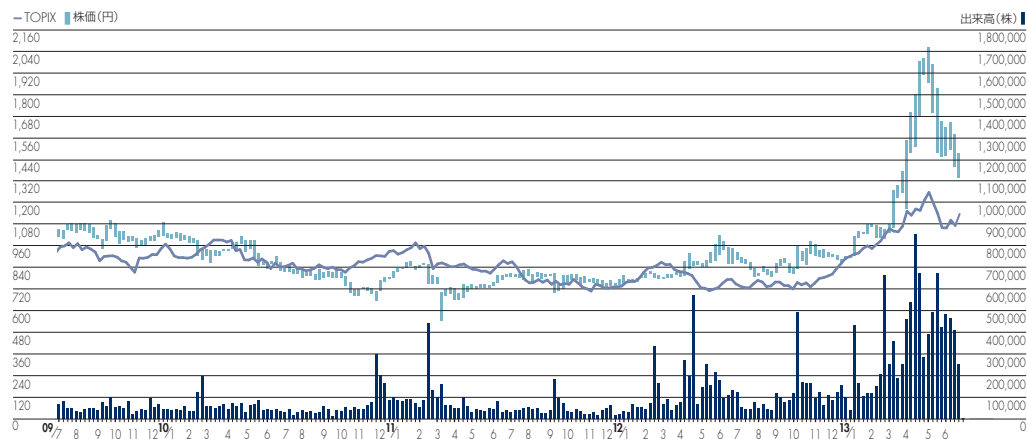
去る2013年5月23日、東京・品川インターシティホールにおいて第63回定期株主総会を開催しました。当日は663名の株主様にご出席いただきました。スライドとナレーションによる第63期事業報告及び連結計算書類ならびに計算書類の内容の報告をいたしました。

質疑応答ではご質問やご意見はいただき、ご出席いただいた株主の皆様には当社の経営方針や業績概要について、ご理解・ご賛同をいただいたものと受け止めております。また、剰

余金処分や定款一部変更、取締役・補欠監査役選任の件をはじめ、買収防衛策の継続の件等の各議案を可決しました。当社は株主総会を株主の皆様との直接的な対話の機会とし、株主様からの貴重なご意見・ご感想を今後の事業活動に反映してまいります。



## 株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <http://www.fa-aqua.co.jp/>

## IRお問い合わせ先

業務部 総務課

TEL:03-5719-3429

FAX:03-5719-4462

E-mail: [ir@fa-aqua.co.jp](mailto:ir@fa-aqua.co.jp)

## 会社概要 (2013年5月31日現在)

社名 株式会社F&Aアクアホールディングス  
(英文) F&A AQUA HOLDINGS, INC.  
(略称) F&AアクアHD

2013年9月1日より社名を「株式会社ヨンドシーホールディングス」に変更いたします。

所在地 〒141-0021  
東京都品川区上大崎二丁目19-10

設立年月日 1950年5月18日

資本金 24億8,652万円

事業内容 ジュエリーを中心とするブランド事業  
アパレル・バッグを中心とした  
企画・製造・卸売事業および小売事業

連結子会社 10社

## 株主メモ

決算期日 毎年2月末

定時株主総会 毎年5月

配当金支払株主確定日 毎年2月末、毎年8月末(中間配当)

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社  
証券代行部  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

公告 (公告方法) 当会社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。  
(公告を掲載するホームページアドレス)  
<http://www.fa-aqua.co.jp/ir/koukoku.html/>

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部

証券コード 8008

## 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社  
証券代行部

東京都江東区東砂7-10-11

お問い合わせ先

0120-232-711 オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

各種手続き用紙のご請求

0120-244-479 音声自動応答 / 24時間受付

(ご注意)

1. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
3. 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますをご承知ください。